

第15回桜井市地域ブランド認定推進委員会 会議録（要約）

開催日時	平成30年6月11日（月） 午後3時
場 所	桜井市役所本庁 2階 大会議室
出席者	<p>【委員】 福井達郎氏（桜井市商工会）、林勤氏（桜井市観光協会）、 多田成弘氏（奈良県農業協同組合）、 上地加容子氏（畿央大学健康科学部健康栄養学科）、 土井正彦氏（奈良県中部農林振興事務所）</p> <p>【欠席】 岩本亨氏（桜井木材協同組合）、麻生憲一氏（立教大学観光学部）、 テリー植田氏</p> <p>【事務局】 遠藤政男（まちづくり部長）、倉田悟（観光まちづくり課長） 山内篤生（観光まちづくり課主幹） 高井勇人（観光まちづくり課観光事業係主任）</p> <p>【取材及び傍聴】 なし</p>
司会	<p>ただ今より第15回ブランド認定推進委員会を開催する。ご多忙の中ご出席を賜り感謝する。今回初めて参加される委員もいらっしゃるのので、事務局から委員の皆様をご紹介させていただく。</p> <p style="text-align: center;">（委員紹介）</p> <p>次に、前回の委員会（平成30年2月開催）で、これまで委員長を務めておられた堀井様と、副委員長を務めておられたト部前商工会長が退任された。資料1の委員会要綱第3条2項に基づき、委員の皆様の互選により改めて委員長・副委員長を選任いただきたい。</p>
土井委員	事務局案があるならお聞きしたい。
事務局	<p>前回の委員会の中で、ト部前副委員長からの推薦があったため、桜井市商工会 福井会長に委員長に就任いただきたい。副委員長については、本事業のことについて熟知しておられる桜井市観光協会 林会長に就任いただきたい。</p> <p style="text-align: center;">（全委員 承認）</p>
司会	それでは、委員長に就任いただいた福井様に、改めて一言ご挨拶をお願いしたい。
福井委員長	大和さくらいブランド及び桜井市の認知度向上を目指し、委員の皆様のご協力をいただきながら、努めてまいりたいと思う。
司会	次に、副委員長に就任いただいた林様に、一言ご挨拶をお願いしたい。
林副委員長	これまではいち委員として様々な意見を申し上げたが、これからは副委員長として一層責任を持った発言を心がけたいと思う。

司会	ここからは、議事進行を福井委員長にお願いしたい。
福井委員長	では、議題3「第4回大和さくらいブランド認定品 申請受付について」事務局より説明願う。
事務局	(説明) ・募集チラシの校正について ・実施要領・申請様式の変更について
福井委員長	何かご意見、ご質問があればお聞きしたい。 (様式の部分的な修正以外、意見なし)
福井委員長	実施要領の改正(案)について、承認いただけるか。 (全委員承認) では次に、議題4「第1回大和さくらいブランド認定品の更新について」事務局より説明願う。
事務局	(説明) ・平成30年度に更新が必要な認定品を紹介 ・更新ヒアリングシートの内容を説明
福井委員長	現在の認定数を教えていただきたい。
事務局	23点を認定している。
福井委員長	今年度中に、6つの認定品を更新するということによろしいか。
事務局	ご指摘の通りである。
土井委員	更新申請書の提出は今年の12月までということだが、次回の委員会(平成30年10月開催予定)までに提出していただくというスケジュールでよろしいか。
事務局	次回の委員会までに更新ヒアリングシートを用いて各事業者にヒアリングを行い、現状を確認した上で、次回の委員会でご報告させていただく。委員会での議論の内容を各事業者に通知し、その後、更新申請書を提出いただくので、時期は12月頃になるかと考えている。 このスケジュールに決定した目的は、認定品の内容が申請当初と大きく異なっていた場合、更新することができないため、更新申請書を提出する前にヒアリングを行い、現状を明らかにする必要があるためである。
多田委員	更新ヒアリングシートの項目「2. 販売実績について」の、「申請書記載内容」と「ブランド認定以前」の違いを詳しく説明してほしい。
事務局	「申請書記載内容」には、「年間〇個販売」などといった大まかな内容であるため、「ブランド認定以前」の項目では、例えば通信販売と店頭販売の内訳など、販売実績の詳細を記入することを想定している。
福井委員長	他にご意見、ご質問がなければ、次に、議題5「大和さくらいブランド戦略推進業務委託について」、次第6「年間スケジュールについて」事務局より説明願う。
事務局	(説明) ・委託先の事業者を紹介

	・今年度の委託事業概要を、スケジュールと共に説明
福井委員長	何かご意見、ご質問があればお聞きしたい。
上地委員	YATAIフェスについて、もう少し詳しく教えてほしい。
事務局	9月14日～17日の4日間、大阪の万博公園で開催され、約10万人が訪れるイベント。ブース出展した屋台そのものをフィーチャーしているため、イベントに付属したブース出展に比べ注目度が高いと考えている。委託事業者である奈良新聞の提案である。
上地委員	第4回に認定となった認定品は、市の広報誌などで発表されるのか。
事務局	第4回認定書授与式及び記者発表が11月後半～12月を予定しているので、平成31年1月の広報誌に掲載する予定である。また同時に、ホームページ上でも公表する。
土井委員	今年度の委託事業として作成する大和さくらいブランドのホームページは、どのようなものを想定しているか。
事務局	次年度以降も継続して更新することができるよう、無料で開設できるホームページ運営サイトのものを使用し、SNSと連動したプレゼント企画なども予定している。
福井委員長	他にご意見、ご質問がなければ、次回の委員会の日程を決めたい。 (次回の委員会日程調整)
事務局	10月26日に決定する。申請数によるが、午前10時から午後5時までを予定していただきたい。
福井委員長	他にご意見、ご質問がなければ、これにて本日の委員会を閉会とする。